

生涯にわたっての支援をつなぐ

発達障害者が社会的に認知されて特別支援教育を受けた子ども達も、新しい障害者総合支援法のもとで社会人として生活する年齢を迎え、本人の自立と社会参加の継続と親亡き後のことが課題となっています。今回のフォーラムでは、教育からの移行期・成年期の課題を整理し、発達障害のある人がその人らしく豊かな人生をおくるため本人活動やライフステージの変化に対応した生涯学習や福祉連携のあり方、親なき後の支援のあり方のポイントについて考えます。

日 時：2024年6月16日（日）9：40～15：40（開場 9：10）

会 場：北海道立道民活動センター「かでる2.7」 4 階大会議室

（札幌市中央区北2条西7丁目）

開催方法：対面開催（定員 100 名）・リアル配信（定員 200 名）

基調講演・行政解説・話題提供のみ、後日オンデマンド配信いたします。

参加費：無料

申込方法：裏面をご覧ください。定員になり次第、締め切ります。

< プログラム >

9：40 開演挨拶

9：45～11：30 基調講演「成年期以降をどう生きるか、そして見守り支えるか」
～本人と家族の思いを考える～

田中康雄 氏（こころとそだちのクリニックむすびめ院長・北海道大学名誉教授）

11：30～12：20 休憩

12：20～13：00 行政解説「発達障害施策の最近の動向」

西尾大輔 氏（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
地域生活・発達障害者支援室 発達障害対策専門官）

13：00～13：40 話題提供①「地域生活を支え合うために」

山本彩 氏（札幌学院大学心理学部教授）

13：40～13：50 休憩

13：50～14：10 話題提供②「2010 年からのチャレンジ、
発達障害をもつ子ども達の幸せへの道すじ」

永瀬次郎 氏（NPO法人北海道学習障害児・者親の会クローバー理事長）

14：10～14：30 話題提供③「親の会で見えてきた成年期支援の課題を考える」
～「つなぐ」「つなげる」ことの難しさと大切さ～

赤塚美枝 氏（NPO法人ぷりずむ理事長）

14：30～15：40 パネルディスカッション

西尾大輔氏・山本彩氏・永瀬次郎氏・赤塚美枝氏

コーディネーター 田中康雄氏

15：40 終演挨拶・閉会



NPO 法人 全国 LD 親の会

NPO 法人全国 LD 親の会・事務局 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-26-5 バロール代々木 415

TEL/FAX:03-6276-8985 E-MAIL:jimukyoku@jpald.net URL:http://www.jpald.net/

このフォーラムは、朝日新聞厚生文化事業団の助成金で開催しています。

一般（会員以外）の方へ

今年度の公開フォーラムは、対面開催とリアル配信のハイブリッドで開催いたします。
オンライン参加の方は、申し込んだアドレス以外では視聴することができませんので、ご注意ください。申込みされたメールアドレス宛にご案内をお送りします。

お申込みの流れについて

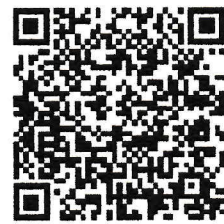
お申込み

「こくちーずプロ」HP もしくは
右の二次元バーコードまたは下記 URL から
お申し込みください。

会場参加用



オンライン参加用



会場参加用：https://www.kokuchpro.com/event/forum2024_hokkaido/

オンライン参加用：https://www.kokuchpro.com/event/forum2024_online/

申込受付期間：3月15日（金）～ 5月27日（月）

（定員に達した場合は、こくちーずプロおよび全国LD親の会HPでお知らせします。）

招待メール

オンライン参加の方には、6月9日までに接続 URL・配布資料ダウンロード PW をお知らせします。

メールが届かない場合は、事務局までお問合せください。 jimukyoku@jpald.net

配信 URL・配布資料につきましては、第三者への貸与・譲渡・コピーは禁止しております。

なお、配信される動画は録画できません。

後日オンデマンド配信（期間中いつでも視聴可）

申し込まれた方全員に、オンデマンド配信（基調講演・行政解説・話題提供のみ）の URL・パスワードをお送りします。

パネルディスカッションの録画配信はありません。（対面開催のみ）

配信期間：6月21日～7月20日（予定）

主 催： 特定非営利活動法人全国LD親の会

共 催： 特定非営利活動法人北海道学習障害児・者親の会クローバー

小樽後志LD・発達障害児者親の会「ぼてとの会」

室蘭LDを考える会「ダビンチの会」

特定非営利活動法人ぷりずむ

後 援： 文部科学省・厚生労働省・こども家庭庁・北海道・北海道教育委員会・札幌市・

札幌市教育委員会・一般社団法人日本LD学会・一般社団法人日本発達障害ネットワーク